

# 2020年度 天城中学校グランドデザイン

## ACTION

### 目指す生徒の姿(身に付けたい資質・能力)

- (1) 自他の命を大切にできる生徒(温かく思いやりのある言動)
- (2) 夢に向かって粘り強く努力する生徒(自主性・自律性)
- (3) 自分の言葉で伝え合う生徒(一人一人が主役)

### 生徒の実態

- 素直に行動し、落ち着いた生活をしている。
- 行事や縦割り活動等、意欲的に協力して取り組む。
- △宿題は行うが、家庭学習の習慣ができていない。
- 自ら行動に移せず、自分の思いをうまく伝えられない。
- 集団への所属感はあるが自尊心の低い生徒がいる。

## PLAN

### 校訓 克己

学校教育目標  
自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒

### 重点目標

- (知) 積極的に授業に参加し学び合いをとおして力を付けよう
- (徳) 思いやりをもって人の話に耳を傾けよう
- (体) 体を鍛え心身ともに健康な生活をしよう

### 学校経営目標

- (1) 子どもが主体的に学ぶ授業づくりと家庭学習の習慣化により確かな学力の定着を図る。
- (2) 縦割り活動や体験活動を通して互いのよさを認め合い、自信をもって思いを発信できる生徒を育てる。
- (3) 「居場所のある楽しい学校」をつくることを共通の目的とし、思いやりと規律のある生活の中で好ましい人間関係を形成する。
- (4) 保護者・地域との信頼関係を築き、「天城学習※」を通して地域の教育力を学校に取り込むと共に、持続可能な地域づくりについて地域へ発信することで、開かれた学校づくりをめざす。
- (5) 職場として働き方を意識し、教員や事務職員及び会計年度任用職員等が連携して取り組む。

※天城学習＝総合的な学習の時間を軸に展開し、ESD (Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教育) の視点でカリキュラムマネジメントされた学習

## DO

学習指導・総合	研修	生徒指導・道徳	特別活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎「話を聞く」ことを通して授業規律を徹底させる。</li> <li>◎「話す」「書く」「活用する」場面を意図的に取り入れ、かかわりを通して理解を深める。</li> <li>◎天城学習のノウハウや成果を授業にも生かした主体的・対話的な学びを実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎主体的に課題を追求し、根拠や理由を明確にして考えを伝え合う子どもを育成する。</li> <li>◎子どもが「問いや考え」を再構成していけるような授業を構想し、付けたい資質・能力を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎生徒一人一人が正しく判断し、適切な行動を選択できるよう事後の振り返りを大切にする。</li> <li>◎特別支援教育の視点で生徒の行動を理解し、必要なソーシャルスキルを身に付けられるよう支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎話し合い活動を活発化させ、人の話を受け止め、自分の思いや考えを伝えることができるようにする。</li> <li>◎委員会活動・縦割り活動など生徒主体の活動を充実させ、互いに活動することで、共感力や協調性を高める。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業場所の環境整備と「分かった」と実感できる授業づくり</li> <li>・学習課題の明確化と問題解決場面での効果的なかかわり合いの設定</li> <li>・「持続可能な地域づくり」を意識させた自我関与のある学習展開</li> <li>・家庭学習の充実(学年に見合った自主的に取り組む課題の実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育成を目指す資質・能力の明確化</li> <li>・「問いや思い」をもてる題材との出会い</li> <li>・問題成立場面、問題解決場面でのかかわり合いの設定</li> <li>・学習の意義・価値の実感(子どもの振り返りや教師の評価の共有)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを発信し、互いのよさを認め合う活動</li> <li>・自己決定の場面の設定、その選択・行動の振り返りを計画</li> <li>・心の時間をはじめ、ソーシャルスキルトレーニングの実施</li> <li>・道徳的価値の自覚を深める授業の実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いを理解し、自分の思いを伝える機会として、学級や縦割りでの話し合い活動の充実。</li> <li>・生徒会執行部、学年・専門委員会企画(集会、常時活動)による縦割り活動の活性化。</li> <li>・縦割りグループによるボランティア清掃、体育の部での協力</li> </ul>

### 開かれた学校…『地域との協働』

- ① 情報発信(たより・HP・学校評価等)による信頼関係づくり
- ② 域と連携した行事・防災対策の充実(学校・地域行事)
- ③ こども園・小学校・中学校の連携(特に天城小学校との連携)
- ④ 保護者や学校評議員・学校関係者評価委員による評価活動の充実
- ⑤ 地域との文化の交流(地域交流・天城学習)
- ⑥ P T S活動の活性化

## CHECK

学校自己評価  
生徒アンケート、Q U  
学校関係者評価  
学力・学習状況調査等